

平成24年度 森プロ事業実績：王子森プロ

(平成25年3月末現在)

		H22～23年度		H24年度			5力年	
		計画	実績	計画	実績	達成率	備考	計画
集約化(ha)		631	550	33	0.00	0%		721
作業道(m)		9,900	1,850	3,500	0	0%		19,500
間伐等	面積(ha)	42	1	46	29.17	63%		186
	材積(m3)	1,920	23	3,270	574.072	18%		10,700
備考								

H24年度利用間伐等における所有者への還元額(補助金含む) 3,023 円/m3

施業集約化の状況

- ・計画区域内王子ホールディングス所有における経営計画を策定。
- ・今年度は、計画区域内の私有林を対象とした取組は無し。

施業プランの活用状況

- ・今年度は、計画区域内の私有林を対象とした施業プランの活用は無し。

施業プランナーの養成状況

- ・森林施業プランナー：1名(中濃森林組合兼務)

その他

- ・H25年度以降集約化準備



現場検討会 10.15



対岸市道状況調査 9.12



2号線奥地調査 11.21

作業道開設・補修状況及び間伐実施状況

(明石1号線)

23年12月に完成した1号線開設作業道で小規模崩壊や凍み崩れがあり修復工事を実施、修復終了後、路網を活用し搬出間伐を実施した。



(明石2号線)

地元漁協等との調整を図るとともに、現地踏査、毎木調査を実施し線形を確定し2号線に着工。完成は25年度に繰り越されたが、路網を活用し、雪解け以降順調に搬出間伐を実施することができた。



(濁度調査)

岐阜県森林研究所の協力により濁度計を設置し、間伐、路網開設等の周辺環境への影響を調査した。調査の結果、間伐、作業道開設に起因すると思われる異常値は確認されなかった。



その他

(進捗管理)

プロジェクトを円滑に推進するため、進行管理会議を開催。今後の間伐、路網開設等について、情報共有を図るとともに、取り組み方針を検討した。



- 1 進行管理会議の開催(3回)
- 2 作業道2号線線形踏査及び3号線予定地状況調査

森プロの成果

・関係機関、地元関係者との調整を図りつつ、1号線を活用した搬出間伐実施、2号線の開設と搬出間伐の実施、森林経営計画の策定を円滑に行うことができた。

今後の課題

- ・明石3号線の円滑な開設を行うため、関係機関地元関係者との調整を図る必要がある。
- ・集約化を促進するため、計画区域内の個人有林を対象に、既存経営計画へ参画や、新規経営計画の策定を進める必要がある。